

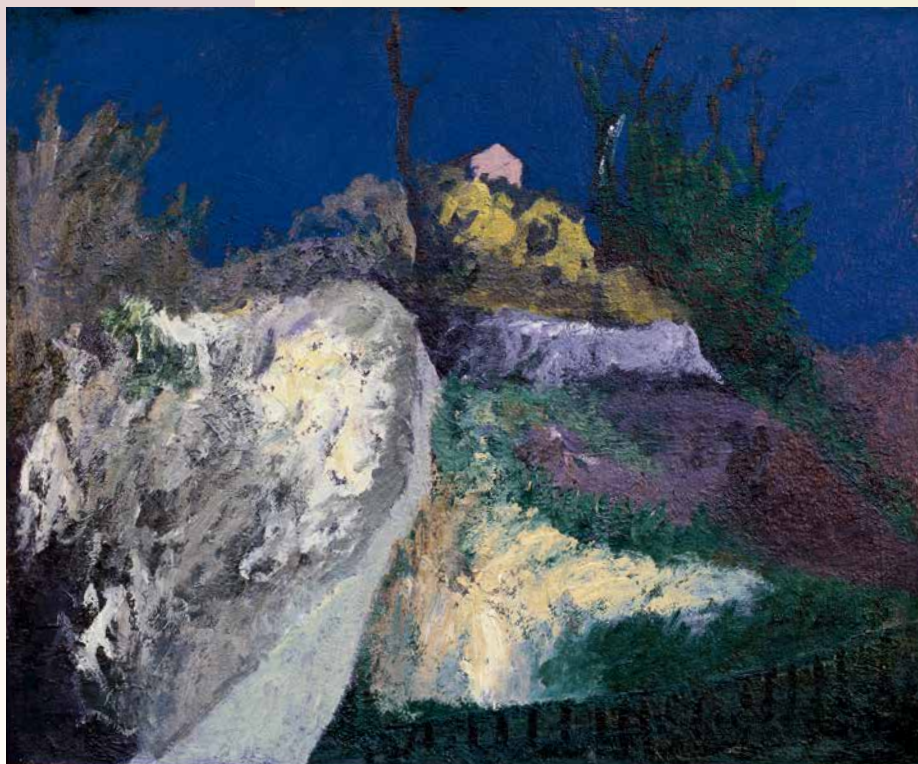
# 自然とともに とらえた景色

令和3年度茅野市美術館常設展  
第3期収蔵作品展

広大な風景から身の周りの草花まで、自然が見せる多様な姿から人はそれぞれの景色をとらえます。  
本展では「作家それぞれがとらえた景色」という視点で、収蔵作品のなかから洋画家 堀内唯生の特集を含む4名の作家の作品を展示します。  
作家がとらえた景色から、鑑賞者それぞれの新たな景色が想起されていくかのような作品の数々をお楽しみください。



上／堀内唯生  
《花》1965年



右／堀内唯生  
《学校の見える丘》1958年

堀内唯生（洋画家 一九〇〇—一九八二）  
志村一男（洋画家 一九〇八—一九八二）  
野村千春（洋画家 一九〇八—二〇〇〇）  
藤森照信（建築家 一九四六—）